

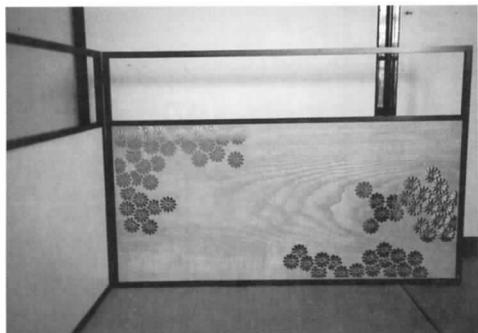
市民の手による企画展開催！

「佐藤重雄・組子の名品展」  
 名工が生み出す技の世界

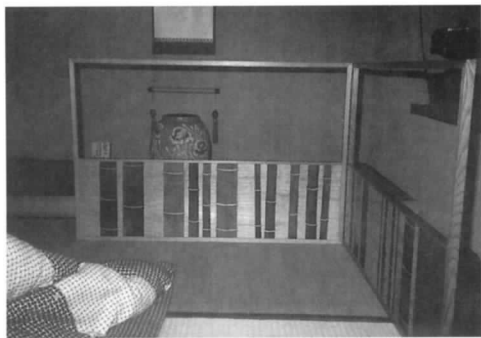
展示期間を4月13日(日)まで延長します。

ただ今、ミュージアム都留では市民の手による企画展「佐藤重雄・組子の名品展」名工が生み出す技の世界を開催しています。佐藤重雄さん制作の「風炉先屏風」をはじめ、お弟子さんの作品も展示しています。佐藤さんの作品では、麻の葉、菊花模様以外に、籠目、すすき、若葉模様や象嵌(異な)る材料をはめ込む)と呼ばれる技法で作られた竹模様の風炉先屏風、欄間、書院障子などを展示しています。また、組子以外に佐藤さんが得意とする「すかし彫り」の風炉先屏風は菊の模様を彫り抜いたもので、大変素晴らしい作品です。お弟子さんの作品も美しいデザインが施された風炉先屏風や箱、行灯などといった珍しい作品を展示しています。その他、組子の歴史や組子ができるまでの過程を写真や解説パネルを使って説明、佐藤さん愛用の道具の展示もしています。

是非、この機会に素晴らしい「組子」の世界を御覧ください。



すかし彫り



象嵌と呼ばれる技法で作られた竹模様の風炉先屏風

会期	4月13日(日)
開館時間	午前9時～午後4時30分(入館は4時まで)
休館日	毎週月曜日・第三火曜日・祝日の翌日
観覧料金	
一般	300円(210円)
高校・大学生	200円(140円)
小・中学生	100円(70円)
	( )内は20名以上の団体料金です。
※4月5・6日は市内の小中学生は入館無料となります。	
※ミュージアム都留の半券で増田誠美術館も御覧になれます。	

増田誠美術館無料スペースにおいて

## 「増田誠美術館企画展開催中」

平成15年3月30日まで

増田誠美術館では、『増田誠美術館協力委員および、のびのび興譲館「自遊絵画塾生」の手による企画展』を開催しています。

増田誠美術館では、増田誠大賞審査員・市内美術団体及び芸術愛好家のご協力を頂き美術館協力会を設立しました。今回の企画展では、委員の素晴らしい作品を22点展示しています。また、のびのび興譲館「自遊絵画塾」では、企画展に向けた作品作りを行い、一年間の成果の発表の場としました。

また、常設展では、収蔵作品の中から、冬をテーマにした展示を行っています。



油彩画では、ヨーロッパの雪景色のほか、冬を感じさせる庶民の日常生活を描いた作品、また、「ふるさと」(都留市)を描いた作品では、雪の桂川・冬の日(文化会館より)など6点を展示しています。その他に、画伯の代表作「オリンポスの神々とギガンテスの戦い」油彩画500号の大作も展示しています。

増田芸術の粋ともいえる作品の数々を身近に鑑賞してもらい、絵画の素晴らしさを実感していただきたいと思ひます。



問合せ先

都留市博物館「ミュージアム都留」 ☎(45)8008・☎(45)8608/分館増田誠美術館(ふるさと会館2階) ☎(45)4111